

精神科専門医研修プログラム (静岡県立こころの医療センター)

1 はじめに

「ふじのくに精神科専門医研修プログラム」は、精神科専門医制度の理念に沿ったものです。

基幹施設は、静岡県中部地域の中核病院として静岡県精神科救急システムや医療観察法などを通して、あらゆる精神疾患を受け入れている自治体立単科精神病院の「静岡県立こころの医療センター」です。



連携施設として、全国でも数少ない児童精神科病棟を有し、濃厚で活発な児童精神医療を展開している「静岡県立こども病院こころの診療科」、全国でトップレベルのてんかん医療を提供し、また認知症疾患センターを有する「静岡てんかん・神経医療センター」、静岡市内の総合病院に開設された「静岡市立静岡病院精神科」の3つの公的病院に加え、静岡市の中核的な精神医療を展開し、認知症疾患センターを有する「溝口病院」、静岡県中部の精神科救急基幹病院として24時間365日の精神科救急に対応している「清水駿府病院」、広大な静岡県中東遠地区に精神医療を提供している「小笠病院」の3つの施設群のうち5つの病院が人口約70万人の静岡市内に相互に30分以内の距離に存在しており、落ち着いた環境でプログラムを履修できます。また、小笠病院は、JR東海道線愛野駅に至近な場所にあります。各病院とも経験豊かな指導医を擁し、本プログラムを履修すれば、精神医学におけるほぼすべての疾患、領域を学ぶことができます。

プログラム統括責任者 静岡県立こころの医療センター 副院長 大橋 裕

2 目的

本来精神医学は広大な領域にまたがるもので、本プログラムは精神科専門医として実践的な精神医療が行えるための一般的な素養を身につけることを目的とします。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡県立こころの医療センター

(2) 専門研修連携施設

- ①静岡県立こども病院
- ②静岡てんかん・神経医療センター
- ③静岡市立静岡病院
- ④医療法人社団リラ 溝口病院
- ⑤医療法人社団宗美会 清水駿府病院
- ⑥医療法人社団好生会 小笠病院

4 専攻医受入数

3人

5 研修期間

3年間

6 研修計画（例）

最初の1年から2年までは静岡県立こころの医療センターにて研修を行い、以後を連携施設の研修に充てます。なお下図に示すローテーションモデルはあくまで例であり本人の希望に応じて柔軟に対応します。



7 問い合わせ先

担 当 静岡県立こころの医療センター
事務部総務経営課総務係

電 話 054-271-1135 (内線 212)

E-mail kokoro-soumu@shizuoka-pho.jp